

保護者の皆様

令和5年9月29日

川崎市立末長小学校  
校長 坂本 正治

### 令和5年度 川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査 結果の概要と今後の取組について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。4月11日（火）～13日（木）に実施されました4～6年生対象の川崎市学習状況調査の結果と、4月18日（火）に行いました6年生対象の全国学力・学習状況調査の結果をご報告します。本校では学校教育目標（育成を目指す資質・能力、目指す児童像等）の実現に向け、日々の教育活動に取り組んでおり、今後は本調査結果を生かした取組をさらに進めてまいります。なお、本調査によって測定できる内容は児童の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面ですので、本資料につきましては、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えください。

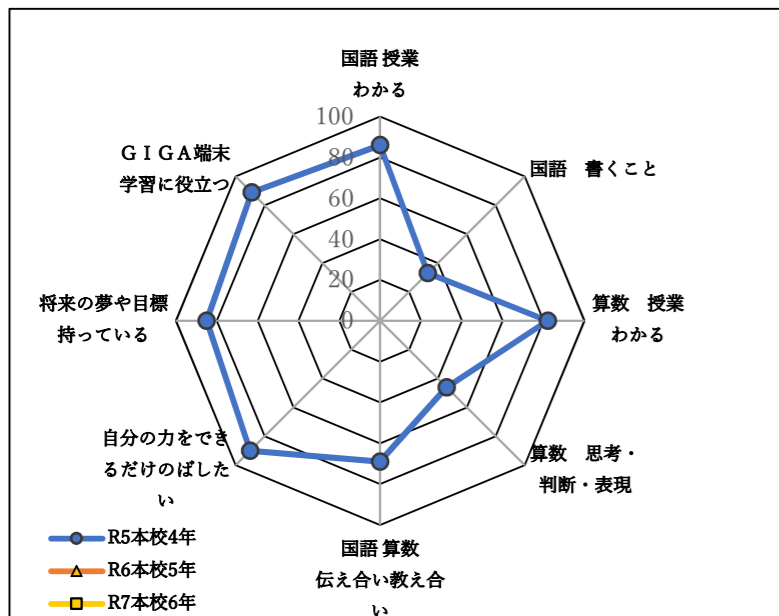
#### 学校教育目標（育成を目指す資質・能力、目指す児童像等）

誰もが明日も登校したくなる学校の創造。  
～地域を愛し、地域の強みを生かして～

#### 校内研究テーマ

「自ら学び、共にかかわり、高め合う子」を目指して  
～思いを受け止めよう！伝えよう！関わり合おう！～

### 令和5年度 川崎市学習状況調査 4年生



- ・「国語の授業がわかる」は全国平均とほぼ同じ86ポイントですが、「国語 書くこと」は全国平均を1ポイント下回る33ポイントでした。授業では自分の考えを整理して書けるように、短作文を書く経験を積み重ねたり、書くための工夫について指導したりしていきます。次年度は2ポイントアップを目指します。
- ・「算数の授業がわかる」は、全国平均から3ポイント下回る82ポイントだったことから苦手意識をもっている児童が多くいることが分かります。学習の中で「わかった」「できた」を積み重ねながら、スモールステップで考えられるような授業に取り組んでいきます。次年度は3ポイントアップを目指します。

・「自分の力をできるだけ伸ばしたい」という思いが高いので、これからも一人一人が学習活動の中で活躍できる場面を増やし、学校教育目標である「誰もが明日も登校したくなる学校の創造」の実現に向けて取り組んでいきます。

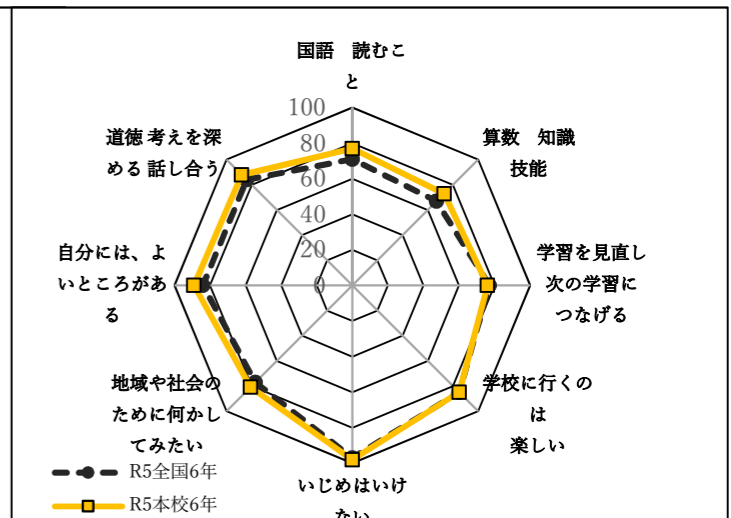
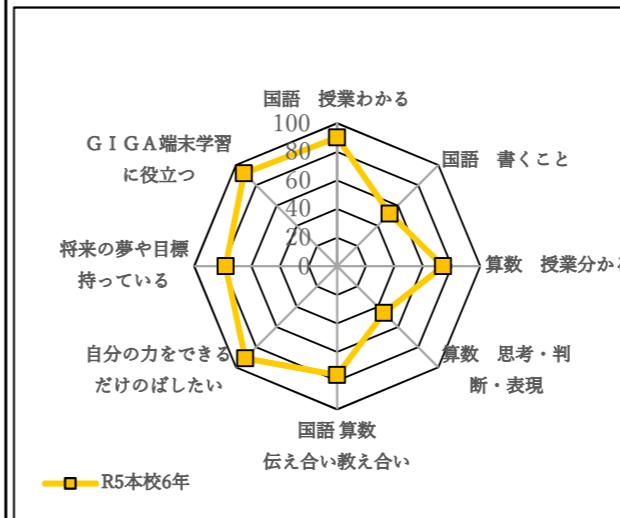
### 令和5年度 川崎市学習状況調査 5年生



- ・国語・算数ともに「授業がわかる」は全国平均を上回っています。ただ国語の「書くこと」は、全国平均を上回っているものの、記述式の問題で無回答が目立ちました。どの教科でも、自分の考えをノートにまとめる活動を続けていき、「書く」習慣が身についていくよう指導します。次年度は2ポイントアップを目指します。
- ・「伝え合い 教え合い」に関しては、授業内で意識して取り組んでいることもあり全国平均を上回りました。「聴いて考えてつなげる」ことを様々な場面で意識して取り組んでいきます。次年度は2ポイントアップを目指します。
- ・「自分の力をできるだけ伸ばしたい。」は、全国平均を2ポイント下回っています。学習だけでなく学校行事や学級活動などの様々な場面で、自己肯定感を高める活動を大切にします。次年度は全国平均と同等の水準を目指します。

### 令和5年度 川崎市学習状況調査 6年生

### 全国学力・学習状況調査 6年生



- ・「国語の授業がわかる」は、全国平均を上回り、学習に対して前向きに取り組む、理解できている児童が多いことがわかります。「読むこと」「書くこと」についても全国平均をそれぞれ3ポイント上回っています。文章をていねいに読み取り、友だちと意見交流することで考えを広げたり深めたりする力が育つよう、授業の改善を続けていきます。また「書くこと」では、日々の出来事や感じたことを作文する活動や、どの学習でも考えをノートにまとめる活動を続けていき、書く習慣が身についていくよう支援してまいります。
- ・算数「知識・技能」については、全国平均を上回りました。一方で、「算数の授業がわかる」は、全国平均を3ポイント下回り、苦手意識をもっている児童が一定数いることがわかります。どの子も主体的に学びに向かう態度が育成できるよう、学習活動の「見通し」と「振り返り」を大切に授業改善の取り組みを続けていきます。
- ・「伝え合い 教え合い」については、全国平均と同等でした。最高学年となり、他学年との交流を通して、様々な意見のよさを認め、よりよい考えを導き出せるようになってきています。日々の授業や特別活動の中で、「聴いて考えてつなぐ」を常に意識して、学校教育目標である「誰もが明日も登校したくなる学校の育成」の実現に向けて取り組んでいきます。